



2024 丹波の森国際音楽祭

28th さんなん街角コンサート in 小川



シューベルティアーデ（シューベルトを囲む仲間たち）

和のころ 洋のころ

想いはひとつ

シンボルアーティストの畑氏をはじめとして、著名な演奏家を招いています。畑氏は本シューベルティアーデたんばの音楽監督で今年のフランツを務められます。尺八の井本氏とピアノの城村氏はかつてシューベルティアーデのフランツ（シンボルアーティスト）を務められました。松原みなみ氏は裏面のプロフィールをご覧ください。ご来場いただいた皆様には、ご満足いただけることをお約束いたします。

公式 YouTube チャンネル



畑 儀文（はたよしふみ）
（テノール）



井本 蝶山（ちょうざん）
（尺八）



松原 みなみ
（ソプラノ）



城村 奈都子
（ピアノ）

2024年10月27日（日）

開演 午後2：00 開場 午後1：30

場所 小川地域づくりセンター

丹波市山南町奥 387

入場料 500円 高校生以下無料

駐車場 地域づくりセンター西側駐車場

シューベルティアーデたんば

<https://www.schubertiade-tamba.jp>



主催：さんなん街角コンサート実行委員会 ・ 丹波の森国際音楽祭シューベルティアーデたんば

チケットは実行委員が手売りいたしますが、予約も承ります。

実行委員若しくは下記お問い合わせ先に SMS 又は電話でお申し込みください。

当日、代金と引き換えでチケットをお渡し致します。

出演者プロフィール



畑 儀文 (テノール)

兵庫県丹波篠山市出身。大阪音楽大学大学院修了。1979年、小林道夫氏の伴奏による初リサイタルを行う。以後、テノール・ソリストとして、ペーター・ダム(ホルン)、ユリウス・ベルガー(チェロ)との共演、イェルク・デームス、ロジャー・ヴィニョールズ、小林道夫の伴奏による数多くのリサイタル等、大きな成果を収めた。91年蘭アムステルダムの高名なバロック歌手 M.v.エグモントのもとで研鑽を積む。以後オランダ各地で毎年受難週には福音史家として招かれ、また独ライブツィヒ・ニコライ教会において J.S.Bach の作品のソロを務めた。93年~99年3月にかけて、シューベルト歌曲全曲演奏を成し遂げ国内外で話題を集めた。日本コロムビアから5種類、(株)エールから2種類のCDをリリースし、その天性の歌声はジャンルを問わず、心に響く感動を呼び注目を集めている。2024年5月 Eckelshausener Musiktage (ドイツ)、8月 Sommerkonzert (ウイーン・リヒテンタール教会)で歌曲集「美しき水車屋の娘」を弾き歌う。「大阪文化祭賞」「咲くやこの花賞」「坂井時忠音楽賞」「兵庫県文化賞」等多数の賞を受賞。丹波の森国際音楽祭シューベルティアアーデたんば音楽監督



井本 蝶山 (尺八)

兵庫県丹波市出身。10歳より都山流尺八を永廣孝山師に師事。12歳で准師範試験に、15歳で師範試験に史上最年少で登第。'08年オーストラリアで行われた尺八世界大会優勝。'09年全国高校生邦楽コンクール優勝。'16年自身初のリサイタルを開催。丹波の森国際音楽祭シューベルティアアーデたんばのフランツとして一連のコンサート出演。東京藝術大学附属高校を経て、同大学音楽学部邦楽科都山流尺八専攻卒業。卒業時に皇居桃華楽堂にて御前演奏を務める。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。演歌歌手の歌謡曲伴奏、NHK「うたコン」などメディア演奏多数。これまでにドイツ、ロシア、アメリカ、インド、中国、韓国などで演奏。国内外問わず演奏活動を行う他、学校公演やワークショップ、尺八教室(心齋橋・甲東園・丹波篠山・福知山)など教授活動にも力を入れている。都山流尺八莒友会講師。カレッジ神戸尺八講師。ヒューマンアカデミー日本伝統文化講座講師。(一社)日本尺八演奏家ネットワーク会員。南禅寺独秀流南禅教会音曲担当。



松原 みなみ (ソプラノ)

東京藝術大学音楽学部声楽科、同大学大学院音楽研究科修士課程(独唱)、博士後期課程(独唱)修了。博士号(音楽)を取得。同声会賞、アカンサス賞、宗次徳二賞、武藤舞賞、三菱地所賞受賞。ウィーン国立音楽大学オペラ科を審査員満場一致の首席(最優秀)で修了。東京藝術大学声楽科教育研究助手。明治安田クオリティオブライフ文化財団海外音楽研修生。第24回友愛ドイツ歌曲コンクール一般の部第二位ならびに、日本歌曲賞受賞。Jan Kiepura 国際声楽コンクール R.シュトラウス賞受賞。Ljuba Welitsch 国際声楽コンクール 特別賞受賞。第26回コンセル・マロニエ21第三位。第91回日本音楽コンクール声楽部門(歌曲)第一位、並びに木下賞、畑中賞、E.ナカミチ賞受賞。オペラや宗教音楽のコンサートソリストとして数多く出演する他、2023年5月26日に行われた「近藤譲 室内楽作品による個展」では《テニスンが詠った歌三篇》においてソリストとして日本初演を務めるなど現代曲へも積極的に取り組んでいる。2024年12月14日には青山記念館・バロックザールにてソプラノリサイタルを開催予定。



城村 奈都子 (ピアノ)

武庫川女子大学音楽学部卒業後、同大学専攻科修了。兵庫教育大学大学院修士課程修了。在学中より演奏活動を行い、関西フィルハーモニーとの共演やオーストリア クレムスでの東西音楽祭などに出演、丹波の森国際音楽祭「シューベルティアアーデたんば」には毎年出演し2015年度シンボルアーティストを務めるなど、主に伴奏室内楽の分野で活動。2018年6月には兵庫県立芸術文化センター小ホールにて初リサイタルを開催し好評を博した。また、絵本オペラカンパニー「おぺろん」のメンバーとして各地の小中学校幼稚園で150公演以上を重ねるなど、アウトリーチにも力を注いでいる。近年は「クラシック音楽×演劇×謎解き」をミックスした新感覚のイベント「音楽探偵バッハの事件録」セバスチャン役としても活躍。現在、武庫川女子大学音楽学部伴奏要員、同大学附属中高音楽教室講師。関西フィル合唱団、大阪バッハ合唱団、西宮中央合唱団伴奏ピアニスト。